



いよいよ「暑い！」日が続くようになってきました。子どもも大人も水筒を携行するようにしていきましょうね。喉が渴いたと感じる前に飲むように心がけてください。新調するなら、水筒選びも楽しんでください。飲みやすさ、持ちやすさ、洗やすさ？…

さて、今年度も4~5~6と3カ月が過ぎました。児童も放デイも訪問支援での姿でも、その子の“今年”が充実し始めていますね。「あの話ですけど…」と、先週からの続き話ができる今日って、何かがしっかりと積み重なっていて、いい感じだなと思います。このところ、体調不良の子も多く、何かが中断してしまうこともあります。それは“いつか”のこと。「大変でした～」と笑って振り替えられる場面もまた、いいなと思います。

7月のあんずも、いい汗かいていきましょう。小さなことでも声にすれば開けます。



## —7月・8月の予定—



- 7月 5日(水)・24日(月) ST(児童)
- 7月 6日(木) 地域連携日(児童・放デイ共にお休みです)
- 7月 10日(月) OT(児童)
- 8月 4日(金)・24日(木) ST(児童)
- 8月 14日(月)~18日(金) 夏休み(児童・放デイ共)
- 8月 22日(火) OT(児童)
- 8月 23日~9月 5日(火) 実習生(武蔵野短大より)

## ＝お知らせ＝

### 《ドクターNの医療相談》(児童・放デイ・訪問支援共通)



今年度2回目の『ドクターNの医療相談』を9月14日(木)14:00~に行います。医療相談は、埼玉医科大学総合医療センター小児科の奈倉道明先生が行います。

“ドクターの話を聞いてみたい”“診断ってどう考えればいいのか?”等、ちょっとした思いで構いません。今回は定員を満たしていますが、ご希望ご関心のある方はお声をかけてください。

(ひと枠30分:4組)

【今後の予定:11/9(木) 1/11(木)】

### 《あんずの夏休みについて》(児童・放デイ・訪問支援共通)

8月14日(月)~8月18日(金)まで、さぼねっとステーション(あんず&日向)は夏休みをいただきます。8月その他の日は通常の支援となります。お間違えのないよう、よろしくお願ひします。

尚、連絡、相談がある場合は、あんず携帯(080-8703-9655)

までお気軽にどうぞ。



## 《定期健康診断について》（児童）



10月24日（火）13:00より、今年度2回目の健康診断を行います。（櫻澤医院）  
あんずを利用させていただく上で受診は必須ですが、幼稚園・保育所で健診を受けている場合は、受けないでいただいても構いません。但し、利用日に当たっている方は、受診をお願いします。



## 児童の支援あれこれ



6月の前半は、リズム・マット運動、後半は巧技台サーキットと、暑さに負けずに、たくさん身体を動かしました！ ゆらしっこやブランコなども含め、いろいろな動きを経験する中で、子ども達にも少しずつ変化が見られます。好きなことや苦手なこと、ちょっとだけ頑張れること、誰かと一緒なら、等々、日々子ども達の表情の変化を、私達も微笑ましく楽しませていただいています。

4月から始まった、カードを持って移動するシステムにもすっかり慣れ、今では、挨拶をすると自然と椅子を片付けてくれる姿も！ すごい！ 頼もしいです！

今月も、どんな表情を見せてくれるのか、楽しみにしています。



## 放テイのひとり言

6月は天候が不安定で、ジメジメと暑かったり、少し肌寒い日があったりと、梅雨らしい日が多かったように思います。そんな中でも、あんずでは、子ども達の元気な姿をたくさん見ることができました。

今月の目標は『荷物を整理しておこう』でした。そんな“荷物”に関するお話を紹介したいと思います。

4月から、あんずでは各教室の荷物置き場に『ランドセル』と『手さげバッグなど』の2つのスペースを用意しました。これは、月～金曜日の中で、子ども達の荷物の量がちがうため、荷物をスッキリ且つわかりやすく整理できないか、職員間で話し合い始まった取り組みです。はじめは、今までとちがう荷物置き場に慣れない子ども達でしたが、今ではこちらが何も言わなくても、すんなりと各場所に荷物を置くことができています。物事を継続していく大切さを、シミジミと感じました。継続は力なりですね。

さて、これから梅雨明けで、本格的な夏が到来してきます。暑さの厳しい日本の夏ですが、体調管理に気を付けて、何よりも楽しく子ども達と過ごしていきたいと思っています。



## 新しい職員を紹介します！



はじめまして、志和 恵美です。  
これから皆さんと、一緒に遊んで笑って、放デイの時間を過ごしたいと思います。  
どうぞよろしくお願い致します。… “おまけ” … ラーメン大好きです。



## 保育所等訪問支援ある日あるとき

6月の訪問で、子どもの姿や先生方からのお話で、印象的だったことがいくつもありました。それもみんな同じ感じのことでした。「ここに来て、ちょっと様子が崩れている」「やっていたことをやらなくなっている」といったエピソードです。

でも、よくよく聞いて見ると、遊びが広がっていたり、関わるお友達が少し増えていたり。好き嫌いがはっきりしてきていたり、表情が豊かになっていたり。

答えはシンプルに、“育ってきた”が故に、これまでの誘い方や進め方が合わなくなっていて、必要なのは大人側のシフトチェンジ！ そんな話し合いを、あちこちでしてきました。

じつは調子に乗ってきた6月だったのです。真っすぐに表現することが苦手な子が多いです。子どものその変化球を、先生方とバシッと受け止められた瞬間、とても気持ちよかったです！

7月もよろしくお願い致します。

## あんず書店



『バスにのって』 #  
作：荒井 良二 偕成社#

#####

こんなタイトルなのに、ぜんぜんバスは来ません。  
主人公はラジオを聴きながら、バスを待ちます。バス停の町は  
朝昼夕夜といろいろな様子を見せる中、ラジオからはずっと同じ音…

♪トントンパットン トントンパットン♪

繰り返しているうちに、このリズムに不思議と安心感を覚えるようになり、つい言いたくなってしまいます。

お子さんもきっとマネしちゃうはずです。

果たして、主人公はバスに乗れるのでしょうか… (三上)



花火、やってみますか！  
見せてみますか！ 23夏